

令和2年3月6日

報道機関各位

熊本大学

「緒方信行彫刻展Ⅱ『彫刻との対話』・・・彫刻達は語る！」開催のお知らせ

この度、熊本大学教育学部と緒方信行教授の彫刻原型が館内に多数常設展示されている熊本大学薬学部の後援で、「緒方信行彫刻展Ⅱ『彫刻との対話』・・・彫刻達は語る！」を開催いたします。人体写実彫刻作品を中心に、九州新幹線全線開通時の記念制作の高さ3m程の発泡スチロール製《清正公》《風神》《雷神》像や、新玉名駅《金栗四三像》、玉東町「ゆめステーションこのは」《風舞》の原型なども含め50点を超える作品を展示いたします。

お忙しい時期ではありますが、ご高覧の上、多くのご意見ご指導頂ければ幸いです。

会場：熊本県立美術館分館 4F 入場無料
(熊本市中央区千葉城町 2-18)

会期：令和2年3月24日(火)～3月29日(日) 9:30～18:30
※土日は17:15まで
※終了30分前までに入館

詳細は、別添チラシをご覧ください。

～問い合わせ先～
熊本大学大学院教育学研究科
美術学講座 緒方 信行
携帯：090-1978-4938
Mail: nobuyuki@educ.kumamoto-u.ac.jp

緒方信行彫刻展Ⅱ

「彫刻との対話」…彫刻達は語る！



会場 熊本県立美術館 分館4F

入場無料

会期 2020 令和2年 3月24日(火)～3月29日(日)

9:30～18:30 土日は17:15まで なお、終了30分前入場

後援 熊本大学 教育学部 熊本大学 薬学部

※ お問い合わせ先 090-1978-4938 緒方信行

「彫刻は生きている…！」

緒方 信行

私達彫刻家は、動き出すかもしれないという微妙な仕掛けを企みます。モデルさんの再現に終わらず、私達と同じ空間に立つ「全く新しい一人」の誕生。新しい人格を持った彫刻が、作者の思いを超えて見る人に語り掛けます。材質や色からの肌具合や感触は違っていても、作者としては、彫刻であるその人と触れ合い語り合っしてほしいと思います。それが人体彫刻家の願いであり、この世に新しく生まれた作品自体の願いでもあると考えます。

所属する熊本大学教育学部と私の彫刻原型が館内に多数常設展示されている熊本大学薬学部の後援を得て、50点を超える展示会となります。お忙しい時期ではありますが、ご高覧の上、多くのご意見ご指導頂ければ幸いです。



《妖精と月》



《金栗四三像》



《風舞》



《明日に生きる》



《残照》



《風神》《加藤清正公》《雷神》



《異邦人》



《緑炎》



《夢炎》



《Season》



《秋娘》



《流星》



《渚の月》



《月の光に》



《イネとオテモ》

※ 屋外作品は原型展示となります。

緒方 信行 プロフィール

主な履歴

- 1955 3月 玉東町に生まれる
木葉小学校、玉東中学校卒業
- 1973 熊本県立玉名高等学校卒業
- 1977 熊本大学教育学部美術科卒業
西原小、菅尾小、竜南中、出水南中
附属中、桜木中に勤務
- 2008 10月 熊本大学教育学部に赴任
- 2016-2019 附属幼稚園長を併任
- 2020 3月末 熊本大学教授を定年退職

所属 日展会員、日彫会会員、白日会会員
熊本県美術協会副会長、熊本県文化懇話
会世話人、熊本県美術家連盟委員

彫刻活動 主な受賞歴等

- 1976 熊本県美術協会：県美大賞
- 1985 白日会展：白日賞
- 2004 日展：特選（1回目）
- 2005 熊本県文化懇話会 新人賞
- 2006 日展：特選（2回目）
- 2007 《イネとオテモ》熊本市五福町
- 2016 日展審査員 日彫会展：新人賞
- 2017 白日会展審査員
- 2018 白日会展：吉田賞
《金栗四三像》新玉名駅
- 2019 《風舞》玉東町ゆめステーションこのは
《明日に生きる》菊池恵楓園

研究活動

- 1996 教育学修士（熊本大学大学院）
- 2006 芸術学修士（崇城大学大学院）
- 2015 科学研究費 研究受託（4年間）

海外彫刻視察（1990 - 2017）

フランス、イタリア、スイス、イギリス
ノルウェー、フィンランド、ポルトガル
スペイン、モロッコ、エジプト、インド
パキスタン、バングラディッシュ、ミャン
マー、ネパール、中国、チベット、カンボ
ジア、タイ、インドネシア、台湾

全18回 21ヶ国